

会 告

第 62 回東北臨床細胞学会学術集会の開催について

テ ー マ : 子宮体癌、子宮内膜細胞診の現状と将来展望

学術集会会長 : 板持 広明 (岩手医科大学医学部 臨床腫瘍学講座)

会 期 : 令和 8 年 8 月 1 日 (土) 11:00~17:00

会 場 : キオクシア アイーナ いわて県民情報交流センター 7 階 アイーナホール
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 TEL 019-606-1717

参 加 費 : 1,000 円 (会員) 3,000 円 (非会員)

懇 親 会 費 : 3,000 円

役 員 会 : 10:00~10:50 キオクシア アイーナ 7 階 会議室 701

【プログラム要項】

1. 11:00 開 会

開会の辞

学術集会会長 板持 広明

2. 11:05~12:05 特別講演

「子宮体癌を診るー細胞から治療へ」

座長 : 板持 広明 先生 (岩手医科大学医学部 臨床腫瘍学講座)

講師 : 徳永 英樹 先生 (東北医科薬科大学医学部 産婦人科学教室)

3. 12:15~13:15 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 1 アイーナホール

「分子分類時代の進行再発子宮体がん治療戦略 : ICI をどう使いこなすか」

座長 : 横山 良仁 先生 (弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座)

講師 : 利部 正裕 先生 (岩手医科大学医学部 産婦人科学講座)

共催 : MSD 株式会社

ランチョンセミナー 2 会議室 804(A)

「層別化・個別化治療の視点から婦人科癌における細胞診断、組織診断の重要性
を考える」

座長 : 三浦 史晴 先生 (岩手県立中央病院 副院長)

講師 : 重田 昌吾 先生 (東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野)

共催 : 武田薬品工業株式会社

4. 13:25～14:25 スライドカンファレンス

座長：柳川 直樹 先生（岩手医科大学医学部 病理診断学講座）
藤嶋 正人 先生（JA 秋田厚生連 能代厚生医療センター、
臨床検査科病理）

症例 1) 婦人科

出題者：追切 裕江 先生（弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座）
解答者：山口 千里 先生（公益財団法人 宮城県対がん協会細胞診センター）

症例 2) 呼吸器

出題者：畠山 遥 先生（秋田大学医学部附属病院 病理部 病理診断科）
解答者：村越 政仁 先生（福島県立医科大学附属病院 病理部）

症例 3) 消化器

出題者：工藤 志織 先生（岩手県立中央病院 病理診断センター、
臨床検査技術科）
解答者：鈴木 理彩 先生（山形県立新庄病院 検査部 病理検査室）

14:25～14:35 休憩

5. 14:35～16:45 シンポジウム

テーマ：「子宮内膜細胞診の現状と将来展望」

座長：加藤 哲子 先生（弘前大学大学院保健科学研究科 生体検査科学領域）
梅澤 敬 先生（福島県立医科大学保健科学部 臨床検査学科）

演題 1) 「当院における過去 8 年間の子宮内膜細胞診の再検討」

演者：三浦 文仁 先生（秋田大学医学部附属病院 病理部 病理診断科）

演題 2) 「作製原理の異なる液状化検体細胞診法による子宮内膜細胞診を経験して」

演者：本田 徹 先生（公益財団法人 湯浅報恩堂 寿泉堂総合病院、
臨床検査科）

演題 3) 「デジタルパソロジー・AI が拓く子宮内膜細胞診の新展開」

演者：宮川 京大 先生（弘前大学大学院保健科学研究科 生体検査科学領域）

演題 4) 「内膜細胞診の位置づけと有用性の再考 —内膜診断と治療選択の適正化に向けて—」

演者：宮原 周子 先生（東北大学病院 産婦人科）

演題 5) 「本邦における産婦人科医の目線からみた子宮内膜細胞診の意義について」

演者：清野 学 先生（山形大学医学部 産科婦人科学講座）

演題 6) 「子宮内膜細胞診の現状と課題・展望について」

演者：佐藤 昂 先生（岩手県立中央病院 病理診断センター 臨床検査技術科）

6. 16:45 次期学術集会会長あいさつ

秋田大学医学部附属病院 病理部長・病理診断科長 南條 博 先生

7. 16:50 閉 会

閉会の辞

岩手医科大学名誉教授

総合南東北病院 病理診断科学センターセンター長/病理診断科診療部長

菅井 有 先生

17:20～ 懇親会

会場：ホテルメトロポリタン盛岡 本館 4階「岩手」

〒020-0034 岩手県盛岡市駅前通 1-44 TEL：019-625-1210

※今回のスライドカンファレンスでは、Web 投票は行いません。

【各種単位について】

- 参加された方には、「参加証」を発行いたします。
- 参加登録は、日本臨床細胞学会カードもしくは細胞検査士カードを用いますので、お持ちください。
- 細胞検査士の方は、日本臨床細胞学会細胞検査士委員会単位（JSC・IAC）を取得できますので、細胞検査士カードをお持ちください。
- 日本産科婦人科学会・日本産婦人科医会会員の先生方へ
 - ※ 日本産科婦人科学会の専門医研修出席証明は JSOG カードで行いますので、JSOG カードまたは JSOG アプリをお持ちください。e 医学会カードは使用できませんのでご注意ください。
 - ※ 出席された先生には日本専門医機構認定専門医の参加単位（1 単位）が付与されます。
 - ※ 特別講演、ランチョンセミナー1・2 を受講された先生には産婦人科領域講習単位（各 1 単位）が付与されます。なお、特別講演は 1 時間の聴講をもちまして単位を発行します。遅れての参加・途中退席された場合、単位は付与されませんのでご了承ください。
 - ※ 日本産婦人科医会研修参加証（研修単位）は、QR コードを読み取りますのでお持ちください。医会シールは発行しませんのでご注意ください。

【問い合わせ先】

第 62 回東北臨床細胞学会 運営事務局

岩手医科大学附属病院 病理診断科

〒028-3695 紫波郡矢巾町医大通 2 丁目 1-1

TEL：019-613-7111（内線 2381）／ FAX：019-907-8145（直通）

E-mail：cytology@iwate-med.ac.jp 担当：柴田 祐二